



友愛の森(二中だより)

8月



学校教育目標

二中文化を創造する生徒

学びが深まる授業の創造・認め合える学級の創造・共に高め合う学校の創造

令和5年7月21日発行

1 学期終業式学校長式辞より

校長 望月 俊伸

『リスペクト アザース』という言葉聞いたことがありますか？「他の人のことを尊重しよう」という意味です。最近、この言葉をいろんなところで耳にするようになりました。なぜでしょう？理由の1つは、今の世の中が多様性を重んじる社会だからです。それだけに、私たちには人権尊重の姿勢が求められています。別の理由としては、「なぜ学校に来て学ぶのか？」という問いに関係しています。皆さんは家で一人で勉強しようと思えばできるのに、どうしてわざわざ学校に来て学ぶのでしょうか？

学校には様々な人がいます。自分と全く同じ性格の人や同じ意見・考え方の人は一人もいません。多様な価値観に触れ、様々な意見・考え方に触れてこそ、「**多面的な思考力**」（二中で育てたい資質・能力の1つ）を伸ばし、「**物事を様々な面から見て、考えを創り出す生徒**」に近づくことができるのです。自分とは異なる人が周囲に多くいるほど、自分を成長させてくれると言えるのではないのでしょうか。これは今年度の生徒会スローガン『**十人十色**』に通ずるものがあります。

更には、自分とは異なる人のことを避けたり、排除したりするのではなく、それを個性（その人の色）として認め合い、むしろ積極的に関わり、交流を図るべきです。

以前、ある大学の先生からこんな話を伺ったことがあります。「最近の大学の研究や企業の開発では、同じ専門分野の人たちでチームを組むようなことはしていません。同じ考え方をする人の集まりからは新しい発想は生まれにくいからです。全く違う分野の人たちとあえてチームを組んで研究開発を行うようにしています。そこからイノベーションが生み出されるのです。」

このことは、今年度の希翔祭テーマである『**グラデーション**』に通ずるものがあります。先日行われた決起集会で、希翔祭実行委員長の馬飼野愛加さんは、次のように述べました。

「第29回希翔祭スローガンは『**グラデーション**』です。グラデーションとは、色の明暗、色調を徐々に変化させて表現するという意味があります。生徒会スローガンの『**十人十色**』のように、色を私達の個性として例えたときに、個人では、自分の色が取り組む姿勢や努力で段階的に変化、つまり、成長していくことを意味します。仲間との関係性では、様々な色が混ざり合うことでその色は化学反応を起こすかのように変化し続けていく。そんな風に互いに刺激し合うことを意味しています。私達が持っている能力、才能は経験や努力によって伸ばすことができます。現状維持に甘んじることなく、一歩前進するためにみんなでチャレンジしていきましょう。そして、自らの色を変化させ、二中生全員で素晴らしいグラデーションで輝きを放っていきましょう！」

2学期にはいよいよ二中最大の行事である希翔祭が控えています。その前に、明日から夏休みが始まります。2学期につながる大切な時間を過ごしてほしいと思います。富士山学習では、普段接することができない学校外の人たちから学ぶチャンスです。また、読書を通じて登場人物や人生の先輩の思いや考えに触れるのもよいでしょう。今この時期にしかできないことにチャレンジし、その体験を通して、人として更に成長を遂げる夏休みにしましょう。

最後に大事なお願いがあります。夏休み中は一人一人が安全な生活を心がけて、自分の大切な命を自分で守るようにしてください。そして、8月25日の2学期始業式の日には、全員元気で再会できるようにしましょう。

保護者・地域の皆様、1学期は大変お世話になりました。皆様のお力添えのお陰で、充実した学期にすることができました。ありがとうございました。夏休みは、家庭・地域の子供として、生徒たちのことをどうぞよろしくお願いいたします。

卒業生1日先生の日講演会「シン・二中の誇れるもの」



石切山 真孝 様
(平成9年度卒業生)



お礼の言葉を述べる生徒会長
馬飼野 愛加 さん

本校で希翔祭がスタートしたときに、中学校に入学した石切山真孝様（平成9年度卒業の生徒会長）が、中学校3年生の当時を振り返ってお話をしてくださいました。最後には、録音してあった3年生当時の希翔祭の閉会式で述べた言葉を音源で流し、「今できることを大切にしてほしい。何かをやりきる経験をしてほしい。一生懸命取り組んだことは自分の根っこになり、財産になる」というメッセージを、生徒の皆さんに伝えてくださいました。ずっと前の先輩から二中文化が引き継がれていることに改めて気付かされました。

石切山様の熱い想いが、一人一人の心に届き、自分たちができることを精一杯やろうという意欲が高まった、素敵な一時となりました。

中体連・中文連スタート ～3年生最後の大会 素敵な笑顔がたくさん～



第2回防災訓練には、4人の二中校区防災士さんに来校していただき、訓練の様子を見ていただきました。防災士の皆様からは、「たいへん素晴らしい。二中学生の姿に、感動した！！」と、お褒めの言葉をいただきました。皆さんの真剣な訓練の姿は、二中文化の1つだと思っています。地域の方々に、皆さんの素晴らしさをお示しできて、本当に嬉しかったです。これからも万が一のときのためにがんばりましょう！